

あすを 拓く

一般社団法人くるむ（仙台市）
代表理事
佐藤里麻さん

Rina Sato

「母親全員に笑顔を届けたい」 過去の失敗も教訓に ベビー服事業を再スタート

産まれた全ての子どもを
祝福と応援で「くるむ」
温かい社会を目指して



Profile
仙台市出身。仙台西高等学校卒業後、プログラマーとして就職。その後、東京に移り、2005年に「MUSASI D&T 株式会社」を設立。09年、長男の出産を機に仙台にUターン。19年6月5日に「一般社団法人くるむ」を立ち上げ、低出生体重児向けのベビー服販売を手掛ける。なお、6月5日は長男・大生君の誕生日。

「私がしたいのは服つくりではありません。その先にいるお母さんたちに、笑顔を届けたいんです」

そう熱い思いを語るのは、一般社団法人くるむ代表理事の佐藤里麻さんだ。同法人では、低出生体重児用のベビー服販売を手掛けてい

る。低出生体重児とは、10人に1人の割合で生まれる、体重2500グラム未満の新生児のこと。体が小さな新生児向けのベビー服はなかなか市場になく、手に入るとしても高価。

佐藤代表は「一人でも多くの赤ちゃんに洋服を着させたい」との思いから、全国を周ると、その熱意にある企業が賛同、国産綿100%という高品質を保ちながら、従来より低価格での販売を実現させた。

実は佐藤代表がベビー服の生産・販売に挑戦したのは、これが初めてではない。8年前にも事業を計画、大手メーカーが協力に手を挙げたものの「誰もが気軽に買える商品に」という佐藤代表と齋藤が生じ、実現に至らなかつた。

「自分がやりたいことがあっても、その意思を明確に伝えられなかつたら無駄になつて

しまう」。そう実感した佐藤代表は、失敗を教訓に、今回は販売方法にも工夫を凝らした。

ECCサイトのほか、病院への委託販売を実施。パンフレットやギフトカタログを通じて、まずは商品の存在を認知してもらおうと試みる。

「病院の面会部屋などで家族や友人がカタログを見ながら、低出生体重児のお母さんへのプレゼントとしてベビー服を買う。そういうことを普通にしたい」と佐藤代表は思い描く。



△肌着のカラーはサックス、ピンク、白が用意されている
△実に「くるむ」を表す印象的なロゴマーク



妹のプレゼントが教えてくれた
「おめでとう」を言える大切さ
笑顔の輪を全国へ広げたい

元々、佐藤代表は、プログラマーとして一般企業に就職。フリーランスを経て、2005年に「MUSASI D&T 株式会社」を設立した。経歴だけを辿ると、ベビー服の販売は畠違いの職種だが、そこには11年前に自身が経験したある出来事が大きく影響している。「妊娠中だった当時、お腹にいる長男に重度の障害があることが判明しました。そうしたら妹が、型紙を縮小コピーして、手縫いで特製の肌着を作ってくれたんです」

長男・大生くんは体重2000グラム弱で誕生。産まれてすぐ新生児集中治療室(NICU)に入った。そこではほとんどの新生児が裸におむつのみを付けた状態。「記念撮影だけでも」と医師に相談し、妹からもらった肌着を着せるにと、その可愛さに、自分、そして家族も笑顔に包まれたという。「低出生体重児が産まれると、

周囲も『おめでとう』を言いづらいのが現状。でも、ベビー服があれば、自然とそこに笑顔が生まれる。そう気付くことができました」

残念ながら大生くんは1歳3ヶ月で亡くなってしまったが、15年には次男・朋生くんが誕生。次男の子育てに勤しむ。子どもと親が一緒に過ごす時間を温かく育めるような会にしたい。その思いから、17年からはMUSASI D&Tの一事業として、企業主導型保育園「ベビープラス仙台」、今年からはキッズスペース付きのコワーキングスペース「親子プラス仙台」の運営もスタートさせた。「起業すること(法人を設立すること)自体は大きなことではありません。それよりも、自分が何をやりたいのかを見つけることのほうが多い」と思います」

「くるむ」という法人名には、「全ての赤ちゃんが、祝福・応援にくるまる」という意味が込められている。「まずは3年以内には東北全域にアプローチしていくたい」。笑顔の輪を広げる佐藤代表の活動はこれからも続く。



キッズスペース付コワーキングスペース「親子プラス仙台」の様子。育児なども含めての「ワーク」と、自己表現の機会である「ワーク」は、「バランス」を取るのでなく、「ブレンド」すればいいというのが佐藤代表の信念だ



佐藤代表はくるむ以外にも、親子のための活動を様々展開中。地域の子育てを支援する「キッズプラス仙台」もその一環

一般社団法人くるむ

□所在地／仙台市青葉区大町2-12-13 東山設計ビル3F □設立／2019年 □人数／4人
□主な事業内容／低出生体重児向けベビー服の販売
TEL 022-281-9037 <https://kurumu.baby/>

